

お知らせ

2018 年 11 月 27 日

NTT レゾナント株式会社

「goo ニュース」テニス速報の PV 数からみる 2018 シーズン錦織圭、大坂なおみの注目試合ランキングを発表

～錦織圭は N.ジョコビッチ戦、大坂なおみは S.ウィリアムズ戦が最注目試合に～

ポータルサイト「goo」を運営する NTT レゾナント株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：若井 昌宏、以下、NTT レゾナント)は、「goo ニュース」で提供しているテニス速報(<https://live.sports.goo.ne.jp/tennis/>)の各試合のページビュー数(以下、PV 数)から、錦織圭、大坂なおみの 2018 シーズンで注目された試合をランキング形式で発表します。なお、錦織圭、大坂なおみ注目試合ランキングは、試合開催日ごとの PV 数を比較することで作成しています。

1. 錦織圭注目試合ランキング(調査期間：2018 年 1 月 1 日～11 月 18 日)

- 1 位 ノバク ジョコビッチ戦 (全米オープン 準決勝)
- 2 位 マリン チリッチ戦 (全米オープン 準々決勝)
- 3 位 ディエゴ シュウオーツマン戦 (全米オープン ラウンド 32)
- 4 位 フィリップ コールシュライバー戦 (全米オープン ラウンド 16)
- 5 位 ブノワ パール戦 (全仏オープン ラウンド 64)

最も注目された錦織圭の試合は、全米オープン準決勝のノバク ジョコビッチ戦です。元世界ランキング 1 位のノバク ジョコビッチ相手にストレートで敗れ、残念ながら敗退した試合です。試合が行われたのは日本時間で早朝の時間帯でしたが、全米オープンという舞台で元世界ランキング 1 位に勝利する大番狂わせが期待されていたことで、最も注目された試合となりました。

ランクインしている上位 4 試合が全米オープンということで、ユーザーの全米オープンの注目度が高かったことが読み取れます。一方で、ベスト 8 まで勝ち進んだウィンブルドン選手権の試合はランクインしませんでした。

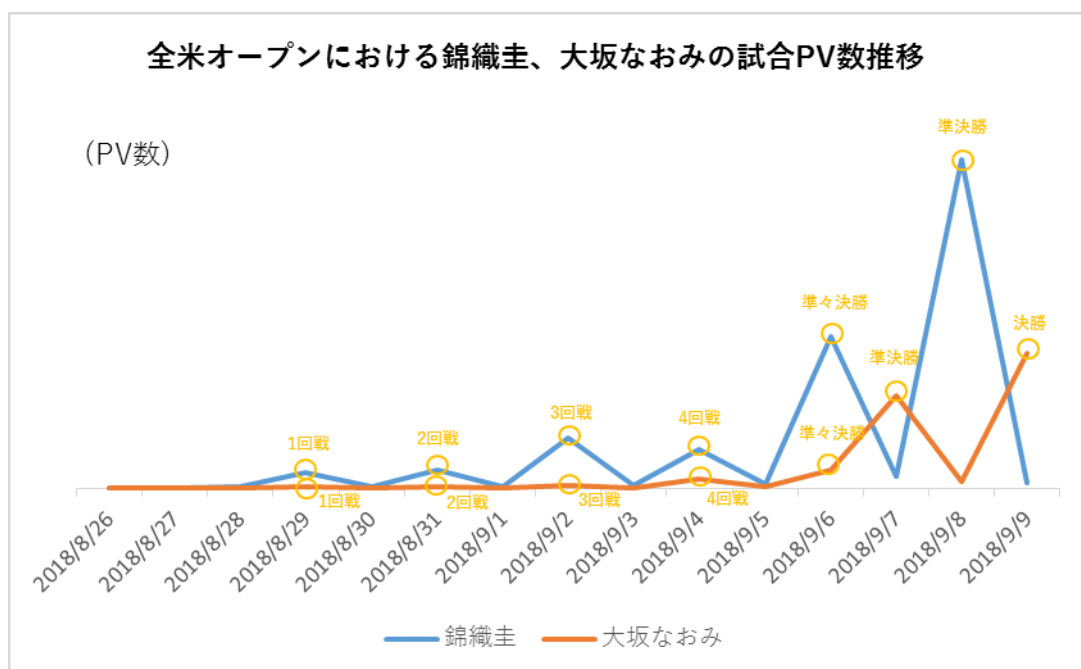
2. 大坂なおみ注目試合ランキング(調査期間：2018 年 1 月 1 日～11 月 18 日)

- 1 位 セリーナ ウィリアムズ戦 (全米オープン 決勝)
- 2 位 マディソン キーズ戦 (全米オープン 準決勝)
- 3 位 バルボラ ストリコバ戦 (東レ・パンパシフィック・オープン 準々決勝)
- 4 位 アンゲリク ケルバー戦 (WTA ファイナルズ グループステージ)
- 5 位 スローン スティーブンス戦 (全仏オープン グループステージ)

最も注目された大坂なおみの試合は、全米オープン決勝のセリーナ ウィリアムズ戦。元世界ランキング 1 位のセリーナ ウィリアムズ相手にストレートで破り、男子を含めた 4 大会のシングルスで日本選手として初優勝の快挙を成し遂げた試合です。錦織圭のノバク ジョコビッチ戦同様、この試合も日本時間では早朝でしたが、日本人として初めての 4 大会優勝が期待されていたため、最も注目された試合となりました。

大坂なおみ注目試合ランキングは、錦織圭注目試合ランキングとは異なり、全米オープン以外で 3 試合がランクインしています。特に、第 3 位の東レ・パンパシフィック・オープン、全米オープン直後の大会ということで、注目を集めました。

3. 全米オープンにおける錦織圭、大坂なおみの試合 PV 数推移



錦織圭、大坂なおみがともに注目されていた全米オープンの PV 数推移を見ると、錦織圭は 1 回戦目から徐々に注目されているのに対して、大坂なおみは準々決勝から注目されていることがわかります。大きく注目度を上げたのは、錦織圭は準々決勝のマリン チリッチ戦、大坂なおみは準決勝のマディソン キーズ戦で、どちらもランキングでは格上の相手(全米オープン時)との試合でした。

4. 「goo ニュース」のスポーツコンテンツの取り組みについて

「goo ニュース」は約 300 メディアと提携し、国内ポータルサイトが提供するニュースサービスでは取り扱いメディア数において日本最多規模(NTT レゾナント調べ)となります。今までスポーツに関心がなかった方にもスポーツに親しんでいただけるよう、速報や選手にフォーカスした記事を配信し、「goo ニュース」のスポーツコンテンツへの取り組みをさらに強化していきます。

※記載されている会社名、サービス名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

以上

本件に関する問い合わせ先

NTT レゾナント株式会社 広報担当 成田、前西 ☎ 03-6703-6250 pr@nttr.co.jp